

# 地上設置型太陽光発電システムの 設計・施工ガイドライン 2024年版

## 背景・概要

2025年2月12日（水）

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

大関 崇

# 事業概要

# 背景・目的

- 太陽光発電(以下、PV)の導入拡大を実現。
- 他方、台風、積雪、豪雨など自然事象による被害が少なからず発生しており、安全性や防災・景観あるいは環境影響に対する地域の懸念が高まっている。
- これらの設備の設計・施工に関する知見が極めて少ないこと、ガイドライン等のオーソライズされた資料が整備されていない。
- **太陽光発電設備の安全な導入拡大を行うために、設計・施工ガイドラインを策定**することを目的としている。



# ガイドライン策定状況

- 地上設置の構造設計ガイドラインを策定し、その後、それをベースに特殊な設置形態（傾斜地、農地、水上）のPVの電気・構造の設計・施工ガイドラインを策定、公開。
- **地上設置設計・施工ガイドラインを改訂。施工部分、電気設計部分を追加。**
- 建物設置に関するガイドライン作成も開始。



# ガイドライン策定状況

- 2019年7月
  - 地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン
- 2023年4月
  - 傾斜地設置型、営農型及び水上設置型の太陽光発電システムの設計・施工ガイドライン(2023年版)
- 2024年
  - 地上設置型太陽光発電システムの設計・施工ガイドライン公開予定

